2026 年 11 月 12 日

（臨床研究に関するお知らせ）

高槻病院で出産歴のある患者さんおよびご家族の方へ

社会医療法人愛仁会高槻病院 5 階東病棟では、以下の臨床研究を実施しています。ここにご説明するのは、若手助産師が自分の分娩介助をどのように振り返っているかの実態を知り、熟練助産師になる過程でどのような支援が必要かを知る看護研究で、当院倫理審査委員会で承認され、院長の研究実施許可を得て行うものです。通常の診療で得られた情報等を利用させて頂く研究ですので、対象となる患者さんに新たな検査や費用のご負担をお願いするものではありません。また、対象となる方が特定できないよう、個人情報の保護には十分な注意を払います。

この研究の対象に該当すると思われた方で、ご自身の診療情報等が利用されることを望まない場合やご質問がある場合は、下記の問い合わせ先にご連絡ください。

１．研究課題名

若手助産師の分娩介助におけるリフレクションの過程

２．研究責任者

社会医療法人愛仁会高槻病院看護部　5 階東病棟看護科　科長　松下奈美

３．研究の目的と意義

当院の若手スタッフで分娩経過において当院の助産師がどのようなアセスメント、ケアを実施しているかを明らかにして今後のケアの向上につなげます。また、若手助産師の、自立後の分娩介助におけるリフレクションの実態を調査することで、リフレクションを通して経験を学びへと変換するプロセスの理解につながり、自己成長の促進が期待されます。

４．研究の概要

（１）対象となる患者さん

当院で出産された方

（２）研究期間

院長による研究実施許可日～2027 年 3 月 31 日まで

（３）試料・情報の利用又は提供を開始する予定日

当院の研究実施許可日

（４）利用させて頂く試料・情報

この研究で利用させて頂くデータは、分娩経過のケアに関する情報です。

（５）方法

研究者が独自に作成したインタビューガイドを用いた半構造化面接から聞き取った内容を逐語録に起こし、分析・考察する。

５．試料・情報の提供

ありません。

６．個人情報の取扱い

利用する情報からは、患者さんを特定できる個人情報は削除します。また、研究成果は学会や学術

雑誌で発表されることがありますが、その際も患者さんの個人情報が公表されることはありません。

７．ご自身の情報が利用されることを望まない場合

臨床研究は医学の進歩に欠かせない学術活動ですが、患者さんおよびご家族（代理人）の方には、ご自身の診療情報等が利用されることを望まない場合、これを拒否する権利があります。その場合は、下記までご連絡ください。研究対象から除外させて頂きます。但し、既にデータが解析され個人を特定できない場合など、研究の進捗状況によっては削除できないことがありますので、ご了承ください。なお、研究協力を拒否された場合でも、診療上の不利益を被ることは一切ありません。

８．試料・情報の二次利用について

二次利用しません。

９．資金源及び利益相反等について

資金源及び開示すべき利益相反はありません。

１０．問い合わせ先

社会医療法人愛仁会高槻病院看護部　5 階東病棟看護科
担当者：松下奈美
住所：大阪府高槻市古曽部町 1-3-13
TEL：072-681-3801　FAX：072-682-3834
E-mail:matsushita.nami@aijinkai-group.com